

令和3年度事業報告書

公益財団法人 埼玉県ひとり親福祉連合会

1. 公益目的事業

ひとり親家庭に対して、地域でのお互いの交流、イベントを通じた親子ふれあいの機会の提供、法律相談や技能講習会を通じた生活・就業支援を行うとともにお役立ち情報の提供や各種の研修活動を行った。

(1) 公益目的事業1：母子家庭等交流・生活支援事業

子育て支援セミナー・ひとり親家庭親子ふれあい事業等

県の委託事業として、子育ての不安や生活の悩みを抱えながら地域で孤立しがちであるひとり親家庭等に対し、当事者団体である母子寡婦福祉連合会のマンパワーやノウハウを活用して、地域における交流会、相談会や生活支援講習会の開催を通じて、同じ立場の者の目線で支援を行い、ひとり親家庭の生活向上を図った。

ア 地域相談員の養成

市町母子寡婦福祉会の会員に対し、相談支援を行うにあたり、必要な相談技術や福祉制度に関する研修をコロナ禍のためオンライン研修として開催、修了者には埼玉県交付の「地域相談員証」を交付した。

■令和3年度地域相談員養成研修会

開催日：令和3年5月23日（日）

研修修了者（＝地域相談員）：39人

イー1 地域における交流会の開催

研修を修了した地域相談員が中心となり、県内各地域でひとり親家庭等に対する交流会を開催し、地域で孤立するひとり親家庭等に仲間との交流の場を提供した。3年度もコロナ禍のため、従来と比べ減少しているが、2年度よりは増加している。

開催回数 43回 参加者 872人（22人）

*（ ）内は非会員の参加者数

イー2 地域における相談会の開催

交流会や生活支援講習会に参加したひとり親家庭等に対し相談会を実施し、子育てや家庭の悩み事、子の教育、健康上の問題、就労などについて同じ立場の仲間としての目線で親密なアドバイスを行った。交流会と同様に、

2年度よりは増加している。

開催回数 47回 参加者 890人(22人)

イ-3 地域における生活支援講習会の開催

交流会や相談会に加え、子育てや健康に関する講習会を開催し、地域のひとり親家庭等の養育力の向上を図った。コロナ禍のため、従前と比べ減少している。

開催回数 11回 参加者 124人(3人)

イ-4 連合会主催「鉄道博物館へ行こう！」の実施

期 日 令和4年3月13日(日)

場 所 さいたま市鉄道博物館

参加者 28人

内 容 鉄道博物館見学、家族交流会

イ-5 行政への仲介、見守り活動の実施

相談活動の内容に応じて、行政の福祉部門や就業支援施設の紹介などを行った。

イ-6 活動支援

事務局職員も相談員として上記の活動を支援した。

ウ 夜間電話相談の開設

昼間は就業しているひとり親への利便性を高めるため、原則第3水曜日の午後5時15分から午後8時15分に夜間電話相談を行った。

年間開催日数 12日

相談件数 1件

エ ひとり親家庭訪問事業の実施

当連合会の地域相談員を中心に相談業務の手法を学ぶとともに、家庭訪問支援事業への理解を深めるための研修をオンライン研修として開催した。

開催日：令和3年11月28日(日)

講 師：埼玉県ホームスタート推進協議会

参加者：39人

オ 子育て支援セミナー・交流会の開催

収益事業の果実を主な原資として、子育て支援セミナー及び母子寡婦福祉社会のない地域のひとり親家庭等を対象とする広域の交流会を開催し、相互交流の場を提供するとともに、広域母子会入会を呼びかけた。

オ-1 子育て支援セミナーの開催

■「夏休み親子プログラミング」

開催日：令和3年8月17日(火) 第1回・第2回

場 所：明日種パソコン教室
講 師：NPO 法人生涯学習コーディネート協会
募集人数：親子8組

※コロナ禍のため急遽中止とした。

カー2 クリスマス会の開催

コロナ禍のため例年開催していた集会形式のクリスマス会を中止とし、3年度も協賛企業の品等を詰めて会員の応募者全員に「クリスマスお楽しみボックス」を送付した。2年度と比べ協賛企業も増え、応募者数も増加した。

送付数：118家庭（子ども157人）

協賛企業・団体等：NPO 法人チャリティーサンタ、株式会社ロツテ、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 等

キ 社会貢献活動への協力

埼玉りそな銀行を通して(株)羅羅屋から新入生へのランドセル贈呈：5人
ローソン給付型奨学金：奨学生18人
コープ未来財団奨学生募集の周知協力

(2) 公益目的事業2：埼玉県母子・父子福祉センター法律相談等事業 埼玉県ひとり親家庭資格取得応援事業 ひとり親家庭向け研修会開催事業

ア 法律相談

県内4か所の母子・父子福祉センターなどで受けた相談のうち、弁護士による相談を必要とする者に対し、女性弁護士が原則毎月第1・第3水曜日に計18回及び土・日曜日に計12回法律相談を行った。なお、土・日曜日開催の際は保育も行った。出張法律相談として、東部中央福祉事務所（春日部市）、ウェスタ川越（川越市）での開催を設置した。

年間開催日数 30日

うち相談実施 22日

相談件数 31件（他にキャンセル10件）

イ 技能講習（パソコン講習）

就業に結びつく技能講習としてパソコン教室を開催した。平日コースは2回、休日コースは2回開催、平日休日混合コースは4回開催した。そのうち4回は定員を上回る応募があったが、コロナ禍のため開催直前のキャンセルが多く、参加者数（延べ158人）は定員（延べ226人）を下回った。なお、第2回、4回に併設して、県福祉事務所の就業支援専門員による個別

就業相談会を開催した。各回の開催内容等は以下のとおりである。

- 第1回休日コース：仕事に役立つエクセル集計講座
開催日：令和3年6月12日（土）・13日（日）全2日間
会場：すこやかプラザ
定員：15人（延べ30人） 参加者延べ27人
- 第2回平日休日混合コース：
仕事に役立つワード講座&就業支援セミナー
開催日：令和3年7月9日（金）・10日（土）全2日間
会場：すこやかプラザ
定員：15人（延べ30人） 参加者延べ25人
※就業相談員による個別相談者数7人
- 第3回平日休日混合コース：仕事に役立つパワーポイント実践講座
開催日：令和3年9月26日（日）・27日（月）全2日間
会場：With You さいたま
定員：20人（延べ40人） 参加者延べ26人
※保育1人利用
- 第4回平日コース：選べるワード・エクセル講座&就業支援セミナー
開催日：令和3年10月6日（水）・7日（木）全2日間
会場：坂戸市文化施設オルモ
定員：15人（延べ30人） 参加者延べ28人
※就業相談員による個別相談者数3人
- 第5回平日休日混合コース：仕事に役立つワード講座
開催日：令和3年11月3日（水・祝日）・4日（木）全2日間
会場：With Youさいたま
定員：20人（延べ40人） 参加者延べ22人
- 第6回平日休日混合コース：仕事に役立つエクセル関数講座
開催日：令和4年1月28日（木）・29日（金）の全2日間
会場：With Youさいたま
定員：20人（延べ40人） 参加者延べ24人
- 第7回平日コース：パソコン資格取得対策講座
開催日：令和4年2月25日（金）
会場：さいたま市内
定員：8人 参加者1人
- 第8回休日コース：パソコン資格取得対策講座
開催日：令和4年2月26日（土）
会場：さいたま市内
定員：8人 参加者5人

ウー１ 就業支援講座

ひとり親家庭の親等の就職時のキャリアアップ支援の一環として、技能（パソコン）講習会全２日間のうち１日に併設して就業支援講座を２回開催した。定員３０人に対し２８人が受講した。

ウー２ 看護学校受験対策講座

看護師として働くことを希望するひとり親家庭の母または父を対象に、正規雇用に関わりやすい看護師・准看護師の資格を取得することを支援する目的で、看護学校・准看護学校への合格を支援するために受験対策講座を実施した。

３年度は、看護師養成機関受験コース及び准看護師養成機関受験コースを大宮・川越・越谷の３会場において実施した。

令和４年３月末時点で受講決定者４３人、中退者２人、在籍者数４１人、受験者数３２人のうち合格者数２８人である。

合格者の内訳は看護学校合格者１０人、准看護学校合格者１８人であった。

■看護学校コース（大宮）

日程：６月１３日～１２月５日 全２０回

会場：東京アカデミー大宮校

講師：東京アカデミー講師

受講決定者：５人

■准看護学校コース（大宮）

日程：６月１２日～１２月４日 全２０回

会場：東京アカデミー大宮校

講師：東京アカデミー講師

受講決定者：１１人

■看護学校コース（越谷）

日程：６月１２日～１２月４日 全２０回

会場：越谷市中央市民会館 ほか

講師：東京アカデミー講師

受講決定者：６人

■准看護学校コース（越谷）

日程：６月１３日～１２月５日 全２０回

会場：越谷市中央市民会館 ほか

講師：東京アカデミー講師

受講決定者：４人

■看護・准看護学校コース複合型（川越）

会場：東上パールビルディング ほか

講師：看灯個別学院講師

日程：6月13日～12月5日 全20回

受講決定者：12人

■頻出問題特訓講座 看護学校コース（大宮）

会場：東京アカデミー大宮校

講師：東京アカデミー講師

日程：9月12日～9月19日 全2回

受講決定者：1人

■頻出問題特訓講座 准看護学校コース（大宮）

会場：東京アカデミー大宮校

講師：東京アカデミー講師

日程：9月11日～9月18日 全2回

受講決定者：4人

ウー3 資格取得セミナー

経済的自立に有利な資格の取得を希望するひとり親に対し、資格の業務内容等に関するセミナーをコロナ禍のためオンラインにて開催した。セミナーと併せ、個別進路相談会を実施した。

■「第1部 看護師資格 第2部 医療事務資格」

開催日：8月29日（日）

参加者：延べ30人

個別進路相談会（参加者3人）

ウー4 合格体験発表会

看護学校受験予備校スタッフによる講演と受験対策講座の受講者による合格体験発表会をオンラインにて開催した。

開催日：令和4年3月27日（日）

参加者：延べ15人

エ ひとり親家庭向け研修会（公益2-2）

■第1回：令和4年1月30日（日）

形式：オンライン開催

内容：ひとり親のための子どもの教育費セミナー

講師：ファイナンシャルプランナー 中島 智美氏

参加者：20人

■第2回：令和4年2月27日（日）

形式：オンライン開催

内容：ハッピー占い講座

講師：ハッピーブーケ主宰、キャリアカウンセラー 荒木 三恵氏

参加者：16人

(3) 公益目的事業3：情報提供活動・研修会参加・市町村団体助成事業

ア 情報提供

○会報誌の発行

会報誌「ひまわり」を年2回発行した。

発行部数：2,000部/回

配布先：市町母子寡婦福祉会、関東地区母子寡婦福祉団体、
市町村役場、社会福祉協議会等

○ホームページによる情報提供

当連合会に加盟する母子寡婦福祉会の個別活動予定や結果の報告、各連絡先を掲載し、母子寡婦福祉会の魅力を伝えた。

看護学校受験対策講座、資格取得セミナーを始め、技能講習会（パソコン教室）や各種ひとり親家庭等向けの行事案内など、お役立ち情報を提供した。併せて、公式ラインを使って素早く簡単に情報を入手できるように取り組んだ。

○「令和3年度事業概要」の作成

発行部数：150部

配布先：各市町母子寡婦福祉会、関東地区母子寡婦福祉団体、
社会福祉協議会他

イ 各種研修会への参加

■令和3年度関東地区母子寡婦研修大会会長等会議（静岡市）

※コロナ禍のためオンライン開催となった。

■令和3年度関東ブロック母子寡婦福祉大会（静岡県）

※コロナ禍のため誌面開催となった。

■令和3年度全国母子寡婦福祉研修大会（宮城県）

※コロナ禍のため中止となった。

■令和3年度全国母子福祉指導者研修会・母子部長研修会（大田区）

※コロナ禍のためオンライン開催となり、母子部副部長が参加した。

ウ 市町村団体助成

(ア) 市町村母子寡婦福祉団体助成

財政基礎の弱い福祉会に対する活動費の助成 1団体（小川町）
上限1万円

2 収益事業

基本財産である母子福祉会館（さいたま市浦和区高砂 2-15-3）の賃貸及び物資の斡旋を行い、その利益を公益目的事業会計および法人会計に振替えて、公益的自主事業及び法人運営の円滑化を図った。

(1) 母子福祉会館経営事業（収益 1）

基本財産の母子福祉会館（さいたま市浦和区高砂 2-15-3）の賃貸

(2) 物資の斡旋等事業（収益 2）

ア 観劇会の開催

収益事業の一環として会員及び非会員を対象に観劇会を開催した。

開催日：令和 4 年 1 月～3 月 明治座公演 参加者数 10 人

イ 母子寡婦福祉手帳 135 冊

ウ 物資斡旋（そうめん、めんつゆ等）

エ 清涼飲料水自動販売機の設置 11 台

3 法人運営

公益財団法人として、法人運営を行った。

(1) 理事会の開催

- 第 1 回定時理事会 令和 3 年 5 月 30 日（日）すこやかプラザ
- 第 1 回臨時理事会 令和 3 年 7 月 8 日（木）書面議決
- 第 2 回臨時理事会 令和 3 年 10 月 24 日（日）すこやかプラザ
- 第 2 回定時理事会 令和 4 年 3 月 6 日（日）
With You さいたま

(2) 評議員会の開催

- 第 1 回定時評議員会 令和 3 年 6 月 14 日（月）書面議決
- 第 1 回臨時評議員会 令和 3 年 11 月 8 日（月）書面議決
- 第 2 回臨時評議員会 令和 4 年 3 月 21 日（月）書面議決

(3) 公益法人認定法に基づき定期提出書類の届出

定期提出書類

- 事業報告等 令和 3 年 6 月 29 日（火）
- 次年度事業計画等 令和 4 年 3 月 29 日（火）

(4) 正副会長会議

- 第1回定時理事会 令和3年5月30日(日) すこやかプラザ
- 第2回臨時理事会 令和3年10月24日(日) すこやかプラザ
- 第2回定時理事会 令和4年3月6日(日)
With Youさいたま

(5) 母子部活動

- ア 第1回母子部幹事会 令和3年10月3日(日)
With Youさいたま
- イ クリスマス会実行委員会 令和3年12月24日(金)
埼玉県浦和合同庁舎
- ウ 第2回母子部幹事会 令和3年12月24日(金)
埼玉県浦和合同庁舎
- エ 令和3年度母子部長全国研修会(大田区)
令和4年3月13日(日)
※コロナ禍のためオンライン開催とし、母子部副部長が参加した。

オ 広域会員の動向

令和3年に寄附として頂いた玄米をもとに、中学生の子どもを育てている家庭に対し、精米(5キログラム)をプレゼントする「頑張れ中学生支援米プレゼント」を7月に実施、20家庭に贈呈した。また、今後の活動の参考にするために、令和4年1月に広域会員向けにアンケートを実施した。

会員数109人(令和4年4月末日現在)、新規加入者40人

(6) 諸団体への役員等の派遣

- ア 評議員の派遣
 - ・埼玉県社会福祉協議会
 - ・全国母子寡婦福祉団体協議会
- イ 審議員会への派遣
 - ・埼玉県児童福祉審議会
- ウ 行事への参加
 - ・社会福祉関係者新年賀詞交歓会 開催中止

(7) その他

令和2年から当連合会の名称の変更について理事会をはじめとして検討を重ねてきた。その結果、令和3年に新しく「埼玉県ひとり親福祉連合会」と名称を決定し、令和4年3月1日から名称変更とした。広く周知を図るため新たにリーフレットを作成し、市町村等関係機関に配布をし、併せて、親しみやすい愛称を公募し、令和4年6月には決定し発表する予定である。